

記念病院 理念

「人間愛」

一 記念病院 基本方針 一

1. 患者様の人権と意思を尊重し、患者様の立場に立った医療の提供
2. 地域の中核的病院として、専門的且つ高度な医療を実践
3. チーム医療を推進し、より良い医療の希求
4. 豊かな人間性を備えた医療人の育成
5. 職員が意欲を持って働ける職場環境



患者の皆様の権利に関する宣言

当院では、患者の皆様への専断や人間性が尊重され、パートナーシップを強化し、以下の権利が守られることを宣言します。

1. 良質な医療を受ける権利
患者の皆様は、差別されことなく適切な医療を受ける権利を有します。
2. 選択の自由の権利
患者の皆様は、医療や病院域いは保健サービス施設を自由に選択し、変更することができます。また、いかなる段階においても別の医師の意見を求める権利を有します。
3. 自己決定権
患者の皆様は、自分自身に関わる自由な決定を行う権利を有し、それに必要な情報を得る権利を有します。
4. 意思に反する処置
患者の皆様は、意思に反する診断上の処置や治療は、原則に行いません。
5. 情報に関する権利
患者の皆様は、医療上の自己の情報を得る権利を有します。また、知られざりておくれ権利と自分に代わって自己の情報の提供を受ける人を選択する権利も有します。
6. 守秘に関する権利
診療の過程で得られた患者の皆様のご個人情報、は全て保護されます。
7. 尊敬を得る権利
患者の皆様は、いかなる状態にあっても人格的に扱われ、尊敬をもってその生を全うする権利を有します。

潤和会記念病院 院長 鶴田 和 仁

ま と が き

よくわかるIPのスマートフォン使い方は、最近スマートフォンがブームとなり、インターネットやSNSが盛んになり、メールやLINEなど、様々なサービスが利用できるようになりました。しかし、インターネットやSNSの利用には、個人情報やプライバシーの保護が重要です。本誌では、スマートフォンやタブレット端末のセキュリティ対策や、個人情報保護のポイントを解説しています。また、スマートフォンやタブレット端末の使い方のコツや、トラブルシューティングの方法も紹介しています。是非、本誌を参考に、スマートフォンやタブレット端末を安全に活用してください。

便利な活用方法① アドレスの管理が簡単
住所録や連絡先を管理したい場合は、スマートフォンやタブレット端末のアドレス帳を活用しましょう。住所録や連絡先を管理したい場合は、スマートフォンやタブレット端末のアドレス帳を活用しましょう。住所録や連絡先を管理したい場合は、スマートフォンやタブレット端末のアドレス帳を活用しましょう。

便利な活用方法② SNSの管理が簡単
SNSの管理が簡単に行えるように、スマートフォンやタブレット端末のSNSアプリを活用しましょう。SNSの管理が簡単に行えるように、スマートフォンやタブレット端末のSNSアプリを活用しましょう。

便利な活用方法③ パスワードの管理が簡単
パスワードの管理が簡単に行えるように、スマートフォンやタブレット端末のパスワード管理アプリを活用しましょう。パスワードの管理が簡単に行えるように、スマートフォンやタブレット端末のパスワード管理アプリを活用しましょう。

潤

うるおい

No. 50

2012年 10月1日発行

（株）潤和会ハリアリテーション編纂部
潤和会記念病院
院長 鶴田 和 仁
〒880-2112 宮崎市大字小松1119番地
TEL:0985-47-5555 FAX:0985-47-8558
http://www.junwakai.com

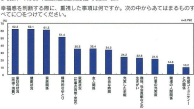
「2011年度国民生活選好度調査雑感」

潤和会記念病院 事務長 東 明

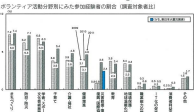
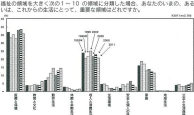


読者の皆様の健康「読者」は健康やメンタルなどでご覧になった方も多かったと思います。以下は簡単なあらすじです。高倉健さん退社された後、健康の現状「読者」は生まれて間もなく病を亡くし、その後急に充実した生活を送っていました。近年を期近にして、一部に動いたきた健康の現状を知り、健康にも似た生活を送っていました。そんな高倉健さんのことになったのは「電子」が出現、小学生、高校生と成長した姿を見せる健康が起きると、健康を見ていられるも「健康」にあふれた。長年心さんがい目に感じ育んで来たことが今般された。と寧ろ不安な気持ちにさせられるシーンです。2011年度国民生活選好度調査によると、国民が幸福度を判断する際に、重視した3位3項目は「健康の状況」、「健康の状況」、「家族との関係」であり、健康の状況が最も重視されています。健康の状況が最も重視されています。健康の状況が最も重視されています。

たことはまだ記憶に新しいところですが、本当に危機に瀕したときの支援は、何より立ち上がりとする気持ちに寄り添った大きな原動力となります。一方で、長年をわたって当院の中心に草花を植え、患者さんを支えたい気持ちを磨いた日々を思い出していただき、今後皆様より活動しやすい環境を整えていきたいと思っております。



これは、国民が幸福度を判断する際に、重視した3位3項目は「健康の状況」、「健康の状況」、「家族との関係」であり、健康の状況が最も重視されています。健康の状況が最も重視されています。健康の状況が最も重視されています。



H16年10月外科・消化器科が正式にスタートしおよそ8年経過しました。手術数は直近5年であることとH19年より順に286例(288手術)、290例(303手術)、407例(428手術)、390症例(429手術)、444例(469手術)と増加しています。過去3年の手術の内訳を表1に示します。この3年の手術症例は当国の目標である400例を超えることができています。これらとともに紹介していただける近隣の医師の方や、我々のスタッフを信頼して任せただけられた患者さん方のお蔭であるといつも感謝しています。平成23年までの手術症例2245例(2427手術)の臓器を主体とした分類であると大腸癌関連手術が484手術(20.0%)と最も多く、次いで胃腸癌341手術(14.0%)、胆石症290手術(11.9%)、ヘルニア289手術(11.9%)で、他の悪性腫瘍も含めると60%以上が悪性腫瘍関連の手術でした。胃癌・大腸癌の症例数は限内でも3本指に入るくらいに増加してきました。当院の特長としては腹腔鏡下手術が多く大腸手術・胃癌手術の80%は腹腔鏡で施行しています。現在手術室には最新型を含め3台の腹腔鏡手術システムを保有しています。癌治療の3本柱である手術・化学療法そして放射線治療はすでに確立しています。本年度には緩和ケア病棟設置の構想も実現に向けて動き出し、さらにきめ細かな対応が可能になると考えられています。現在、日本外科学会外科専門医制度修練施設、日本がん治療認定医機構認定研修施設、日本消化器外科学会専門医修練施設、日本消化器内視鏡学会指導施設に認定されています。今後ますます地域に貢献できる外科医を目指していきたいと考えています。

潤和会記念病院の手術対象疾患分布

2004/10/01~2011/11/2/31
2427手術 0204088



■ 脳腫瘍関連	484例 (20.0%)	■ 空嚢炎	114例 (4.7%)	■ 乳癌腫瘍	46例 (1.9%)
■ 胃腸癌	341例 (14.0%)	■ 消化器癌性	105例 (4.3%)	■ 肺腫瘍	32例 (1.3%)
■ 胆石症	290例 (11.9%)	■ イレウス	79例 (3.3%)	■ 食道腫瘍	24例 (1.0%)
■ ヘルニア	289例 (11.9%)	■ 腸閉塞	61例 (2.5%)	■ その他	87例 (3.6%)
■ カンパ腫	216例 (8.9%)	■ 膵癌、膵嚢	60例 (2.5%)		
■ 肝臓腫瘍	149例 (6.1%)	■ 痔核、痔瘻	50例 (2.1%)		

疾患	手術前			手術後			
	2004	2008	2014	2004	2008	2014	
食道癌	3	5	3	食道癌根治術	3	5	3
胃癌・胃腫瘍など	50	66	69	腹腔鏡下胃切除術など	13	17	12
				腹腔鏡補助下胃切除術	37	49	57
大腸癌・大腸腫瘍など	87	86	113	腹腔鏡下切除術・人工肛門造設・保肛など	24	11	25
				腹腔鏡補助下切除術	63	75	88
肝臓癌	10	8	14	肝臓切除術	2	1	0
				肝臓部分切除術	5	7	13
肝・その他				肝動注カテーテル留置術など	3	0	1
胆・膵腫瘍	8	11	10	膵体尾部切除術	0	0	0
				膵体十二指腸切除術	1	4	7
				膵体膵頭部切除術/その他	7	7	3
胆管腫瘍	5	4	11	胆管下切除術	4	4	8
				胆管切除術	1	0	3
乳癌	7	7	5	乳房温存術	7	7	5
甲状腺癌・膵膵腫瘍	3	2	4	甲状腺切除術/膵膵腫瘍切除術	3	2	4
胆石症	37	49	51	腹腔鏡下胆嚢摘除術(総胆管切石含む)	3	3	1
				腹腔鏡下胆嚢摘除術(総胆管切石含む)	34	46	50
イレウス	17	11	11	腹腔鏡下イレウス手術	9	5	4
				腹腔鏡下イレウス手術	6	6	7
膵膵胆管疾患	10	6	2	膵癌	6	5	1
				膵嚢	2	1	0
				膵膵嚢	2	0	1
成人股関節ヘルニア その他ヘルニア	47	35	47	Kugel patch手術	47	35	43
	7	6	4	腸ヘルニア等閉塞など	7	6	4
尿管弁	20	13	5	腎臓下切除術	4	1	4
				腎臓下切除術	16	12	4
膵膵炎、出血など	10	16	9	膵膵内ドレーナージ術(膵切除含む)	10	16	9
膵膵・膵膵腫瘍・膵嚢	12	10	10	膵膵下腫瘍切除術	1	0	0
				膵膵下腫瘍切除術	5	3	1
				膵膵下腫瘍切除術	6	7	9
その他	41	36	43	膵膵下腫瘍切除術	41	36	43
胆膵膵手術	54	58	62	胆膵膵手術	49	46	56
				その他	5	12	6
計	428	429	469		428	429	469

患者様を担当する理学療法士・作業療法士・言語聴覚療法士はリハビリテーション療法部に所属し、総勢118名(平成24年9月1日現在)在籍しています。豊富な人員を活用し、患者様の早期回復を目指して、365日体制でリハビリを積極的に行っております。
そんなリハビリテーション療法部ですが、研究活動や新しい分野へ取り組みももっています。今回はその中の一部を紹介します。

国際脳ヒトマッピング学会への参加

作業療法士 井上 未栄 長野 文子

平成24年6月10日から15日まで、中国(北京)で国際脳ヒトマッピング学会が開催されました。河野医師、橋崎直枝技師と4人で参加させていただき、2題の演題発表をさせていただきました。

「脳ヒトマッピング学会」は、ヒトが活動や物事を判断するときの脳の活動(機能局在)について研究、情報共有を目的としています。「国際」なので、世界各国いろいろな演題がありますが、全て英語での報告です。講義も発表も質疑応答も英語。とりたてて英語ができるわけではない私たちを連れて、河野医師もさぞ大変だったことと思います。

私たちは、当院で治療と行っているTMS(経頭蓋磁気刺激)を利用したリハビリテーションについて発表をしました。この方法はまだ確立したものがなく、実施方法は各病院様々でした。今後も効果的なリハビリテーションを行っていくうえで検討を重ねなければ、と感じました。



【小児リハビリテーション外来開始のお知らせ】

このたび潤和会記念病院におきまして、平成24年7月より小児リハビリテーション外来(小児リハ)を開始することになりました。

小児リハの対象は、宮崎県中央区(宮崎市及び国富町、綾町)在住の小学校就学児(小学1~6年生)で、脳性麻痺等の肢体不自由(呼吸・嚥下に重篤な問題がない児)・自閉症等の広汎性発達障がい児になっております。小児リハは、毎週月・水・金の週3回(曜日によって時間帯は異なります)理学療法(対象は肢体不自由のみ)、作業療法(対象は肢体不自由・広汎性発達障がい)を行います。

尚、小児リハを行うにあたって、事前に宮崎県立こども療育センターもしくは、宮崎市発達支援センターからの診察情報提供書(紹介状)が必要になっております。

小児リハの事については、担当:理学療法士 酒匂・作業療法士 田中へ、お問い合わせください。

